

一般事業主行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和元年9月1日～令和3年8月31日

2. 内容

目標：年に3回「子ども参観日」を設定し、職員の子どもが参加する職場見学会・ボランティアを実施する。対象年齢はあえて定めずに、幅広く受け入れる。この参観日を機に「働くこと」や様々な視点での職業観を育んでほしい。また、家庭でその日のことを話しをすることで家庭内コミュニケーションや親の仕事への理解などが深まることを副次的な効果として期待する。

<対策>

- 令和元年9月～ 「子ども参観日」の実施内容を検討
- 令和元年10月～ 第1～2回「子ども参観日」の日程を決定（冬休み中に実施）
- 令和元年12月～ 第1回、第2回「子ども参観日」の実施
- 令和2年6月～ 第3回「子ども参観日」の実施、2回目までの反省をもとに実施内容を検討する。
- 令和2年9月～ 第3回まで実施した感想や所感を職員にアンケートを実施
- 令和2年10月～ 参観日実施による波及効果を分析・検討する
職員のモチベーション、人材定着、働き方の意識について等
- 令和3年4月～ 9月以降の実施について実施可否を検討する。
次年度以降も定着する場合は、一般事業主行動計画の効果として報告書を作成し、自社ホームページにて実績報告をする。